

平成29年8月1日～6日  
フィリピン レイテ島  
訪問報告書



認定NPO法人 WITH事務局  
〒504-0913 岐阜県各務原市那加大東町61番地の2  
TEL.058-382-3688  
FAX.058-389-1201

<http://www.with-pj.org>  
E-mail/[info@with-pj.org](mailto:info@with-pj.org)



「WITH」は、  
アジア諸国において植樹活動、  
物資支援を行う特定非営利活動法人です。

近年、アジアを中心に各国で地滑り・水害など多数の災害が発生し、多くの人々が犠牲となり、地球温暖化も進んでいます。

その原因として、後を絶たない森林の違法伐採があげられ、年々悪化しつつあります。

この問題の解決の糸口として、アジア諸国での植樹活動および現地の子供たちに物資を支援し、健全な育成を図ることを目的とし、2007年4月、特定非営利活動法人WITHを設立いたしました。

未来の地球環境の保護に貢献すべく、

今後も活動を継続し、拡大していきたいと考えております。

そして今年、2017年8月1日～6日の6日間、第17回マングローブ植樹事業として、フィリピンへ行ってまいりました。

昨年に続き7年目のレイテ島訪問です。

マングローブ植樹、及び地元の小学校の生徒達に合計約210kgの衣服や文具の支援を行いました。また今回のツアーに関しては大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）様より助成金をいただいて事業を行いました。

今後とも「WITH」の活動にご賛同いただくとともに、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

代表 橋本 佳幸

■平成29年7月23日 WITH事務局にて

8月の植樹ツアーの準備のため、ツアー参加スタッフによって荷詰めが行われました。  
荷物の重量の制限は1人なんと30Kg！中身はほとんどが現地の子どもたちに寄付する  
衣類やボール、文具などです。重さを測りながらスーツケースに詰め込みました。



今回は初参加スタッフが2人います。  
詰め方のコツや、当日持っていく物などを  
伝えながら荷詰めをしました。出発まであと約1週間、みんな楽しみにしながら  
準備しました。



レイテ島まではマニラ空港から飛行機で約1時間程

■平成29年8月1日 中部国際空港

セブパシフィックのチェックインカウンター前で集合。

■19:00 中部国際空港セントレア

チェックイン。今回は橋本、川本、堀、水谷、吉田、濱上、椿井の7名の参加。

初対面のメンバーもいるのでみんなで自己紹介しました。

■21:15 セブパシフィック 5J5039便

5分遅れて出発。約4時間のフライトです。

■平成29年8月2日 マニラ

■1:05(現地時間) マニラ着

フィリピンに到着。ヒンヤリした飛行機内から一転、空港に降り立つと

熱気を感じますが、そこまで日本との暑さの差は感じません。

■1:25 空港内で軽い食事

「ジャリビー」にて食事。日本では馴染みがありませんが、フィリピンでは

マクドナルドよりポピュラーなハンバーガーチェーン店です。

これを食べてフィリピンへ来たこと実感するスタッフもいます。

■2:45 国内線カウンター(Terminal4)着

チェックインカウンターが開くまで一休み。

■4:45 AirAsiaチェックイン。

着いた時は人が少なかったですが、あっという間に

人で一杯になりました。



カウンターにて、混んでます



荷物の重量チェック。限界まで詰めたので心配



搭乗前に記念撮影



機内はエアコンが効いてて寒いくらい



荷物も無事マニラ到着



空港は深夜にもかかわらず人が多い

CURRENCY	WT BUY	CURRENCY	WT BUY
U.S. Dollar	09.31	Singapore Dollar	26.90
Japanese Yen	4517	Chinese Yuan (RMB)	7.39
Australian Dollar	49.00	Taiwan Dollar	1.82
European R Euro	38.90	Thai Baht	1.48
Canadian Dollar	40.80	Saudi Riyal	129.00
Swiss Franc	51.28	Myanmar Kyat	109.25
DKK	68.90	Emirati Dirham	13.45
British Pound	66.90	Qatari Riyal	11.60
Hong Kong Dollar	8.42	Saudi Arabian Rial	12.80
Malaysian Ringgit	11.18		

本日のレートは0.4547



ジャリビーは今日も大人気!



とにかく空港は広い、タクシーで移動



Terminal4到着、がらがら



カウンターオープンするとこの混雑!



搭乗。空港は雨



タクロバン到着



こちらは雨が降っていません



現地スタッフと合流



タクシー2台で移動します

■5:50 AirAsia Z2 320便

予定通りマニラを出発。

■7:20 タクロバン到着

大分周辺も明るくなってきました。一同眠い目をこすりながら次の目的地へ移動です。

■10:21 休憩

車の中ではみんな熟睡していたので、休憩で固くなった体を伸ばします。

■11:50 昼食

海辺のBBQ場で昼食。現地スタッフより焼き鳥や海の幸などフィリピン料理を頂きました。長距離移動で空腹もピーク！なによりのご馳走です。



現地スタッフと一年ぶりの再会



トイレ休憩



浜辺でBBQ



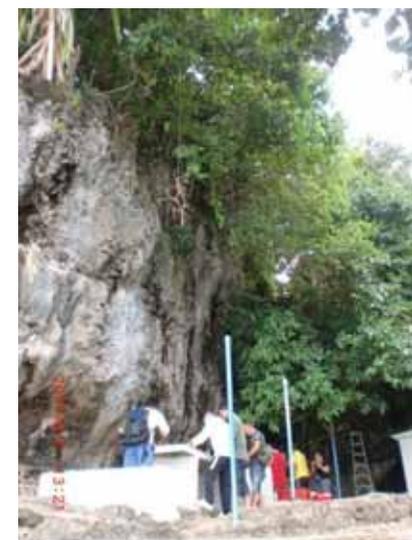
美味しそう！マンゴーもあります



みんな無心に焼き鳥を食べています



周りは自然が楽しめるスポットです





ホテル到着



アンドックスにて夕食



ポピュラーなフィリピン料理を楽しめます



食事をしながら明日からの予定を確認しました

■18:45 ホテル「ホーリーチャイルドペンション」到着  
重い荷物をホテル内へ運びます。これで重い荷物から解放される、ということでスタッフも一安心。

■19:10 アンドックスにて夕食  
フィリピンのメジャーレストランチェーン店「アンドックス」にて夕食。台風の影響による度重なる停電のせいで在庫があまりなく、メニューも限られています。

■21:30 就寝

■平成29年8月3日 レイテ

■7:30 ホテルフロントにて集合。天気もよくイベント日よりです！

■8:15 DENR(天然資源省)のオフィスへ訪問。

環境天然資源省(Department of Environment and Natural Resources)とは、国の天然資源の調査、開発、利用及び保護を管理・監督することを所管するフィリピンの中央省庁である。(Wikipediaより)



やはり味が合う、合わないはあるようです



宿泊する部屋。リフォームされたようで大分綺麗な部屋です



DENRのオフィスに到着



責任者のMr.Vaire Jessさん



ドゥテルテ大統領の写真が飾ってあります



オフィス前で記念撮影

■9:45 BONTOC ELEMENTARY SCHOOL訪問

昨年に引き続きセレモニーをこの現地小学校で開催します。既に会場には子供たちが集まって待ちきれない様子です。お祈りから始まり、日本・フィリピンの国歌斉唱、そしてWITHスタッフが一人ずつ紹介されました。大勢の前で紹介され、スタッフも少し照れていました。また今回のWITHスタッフを代表して水谷が、挨拶のスピーチを英語で披露。しかし反応が乏しくちゃんと伝わっていたのかわかりません。しかし熱意は伝わったはず！



待ちきれない子どもたち



たくさんの小学生が集まりました



歓迎の垂れ幕がかけられています



みんな大歓迎！



村長と学校の先生たち



国歌斉唱



流ちょうな？英語でスピーチ



スピーチに聞き入る現地のみんな

続いてDENRや校長、村長さんたちがWITHへ感謝のスピーチ。記念の盾をいただきました。続いて生徒によるダンスのパフォーマンス。フィリピンらしくリズムカルなダンス。ぎこちない踊りではありませんでしたがたくさん練習をした感じはWITHスタッフに伝わってきます。



DENRの方もスピーチ



DENRと小学校より記念の盾をいただきました。



学校や村の人に物資の贈呈



生徒たちによるダンスの披露



いろいろなミニゲームで交流を深めました



その後ミニゲーム、ビンゴなどで交流を深めました。

子どもたちの屈託のない笑顔に、逆にWITHスタッフが癒されたようにも感じた時間でした。

■12:15 昼食

セレモニー後は校舎へ移動。先生たちやDENRの方々と食事をいただきました。豚の丸焼きは現地ではとても高価な

食事であり歓迎を表しています。

一同美味しくいただきました！



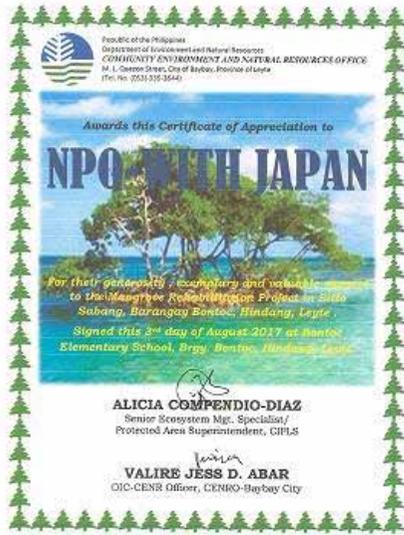
お菓子があたるビンゴゲーム



最後は全員で記念撮影



子どもたちも真剣！



校舎前で食事を用意



豪華フィリピン料理



豚の丸焼き、皮がバリバリしておいしい！



さっそくいただきます！DENRのスタッフも同席



先生や現地の人たちも一緒に食べました



先生たちと記念撮影

■13:15 植樹のためサイトへ移動

潮も引いた頃、サイトへ移動。現地の人々と植樹をします。いつも現地スタッフからメールにて報告をもらいますが、直接見るのは一年ぶり。どれだけ成長しているのでしょうか？ナサリーに到着して一休み。現地のお手伝いや先ほどセレモニーをした小学校の生徒も手伝ってくれるとのこととで集まるのを待ちます。



サイトへ移動



拠点で小屋で休憩



現地の左官職人がモニュメントを製作



ブロックとセメントで土台作り



セメント作りに参加



腰が入ってない！



スタッフも左官体験



手首の返しが甘い！

WITHの記念モニュメントづくりを手伝い、いよいよ植樹イベントです。潮の引き具合も上々、曇り気味で絶好の植樹日和です。子どもたちと一緒に苗を植えました。



お手伝いに子どもたちが来ました



干潮です



子どもたちと沖の方へ





荒波や台風などで毎月1割ほどの苗が流されてしまいます。  
我々が日本へ帰ったあとは、現地スタッフや村の人々に  
定期的に補植をしてもらいます。  
WITHでは、このサイトにて苗が定着するまで根気よく植樹を続けて  
いきます。  
これからも皆様のご協力・ご支援を何卒よろしくお願いします。



植樹終了後、小屋に戻り休憩。

手伝ってくれた子どもたちにお菓子とジュースを配りました。

休憩の間、現地の人たちや子どもたちと交流。貴重な時間になりました。

また来年会うのが楽しみです。

■16:00 ホテル

現地の人たちがWITHスタッフが運んできた物資の回収にきました。

ようやく重かったスーツケースが軽くなり、スタッフも肩の荷が降りた気分です。

■19:30 夕食

ホテル近くの港で夕食。暑いフィリピンですが、港の夜は浜風に吹かれてかなり心地よい場所です。レイテ最後の夕食、焼き鳥を食べながら

お互いの労をねぎらいました。

■22:00 就寝

■平成29年8月4日 レイテ

■9:30 ホテルフロントにて集合。

以前WITHで建設した小学校の校舎を見学に行きます。

ホテルから歩いてすぐに到着。

校舎は小学校内にありますが、実際にはKINDERGARTEN(小学校入学前の子どもを対象にしたクラス)の教室として使われています。



植樹前手伝ったモニュメント  
本職がきれいに仕上げ



現地の人たちと交流



お菓子とジュースを配りました



先生交え記念撮影



焼き鳥を沢山頼みました！



話が盛り上がりビールがすすみます



学校はホテルから徒歩3分ほど



授業前？まだ子どもたちが遊んでいる



完成が約3年前。その後台風にも合いましたが問題なく使われています。



校舎の中では子どもたちが、元気いっぱいに学んでいました。  
 建築前は実現するか不安でしたが、子どもたちの笑顔を見て達成感でいっぱいです。  
 WITHでは初めての校舎の建築でしたが、たくさんの方々の協力を得て  
 実現でき、こうして子どもたちに使っていただいています。  
 今後も、子どもたち学校への様々な支援を取り組んでいきます。



## ■11:00 旧サイト

一昨年まで植樹をしていたサイトに訪れました。

これまで植樹した苗の現状を見学します。

現在はこのサイトでの植樹・管理は終了していますが  
2011年よりこのサイトにておよそ5年間植樹を実施しました。

それだけに思い出も多い場所であり、  
成長具合が気になります。



ちょっと懐かしさを感じます



少し地形も変わっています



植えた苗は健在です！



台風にも負けない力強さを感じます

現在は管理をしていないので一部風化しかけている施設もありますが  
スタッフが驚いたのが波による浸食。

一部地形も変わってしまっています。

早く苗が成長し森になり、波避けになってくれればと願います。



沖へ行く桟橋もほぼなくなってきています



拠点だった小屋の現在



2011年撮影のモニュメント



今ではモニュメントの土台が崩れかけています





潮の都合もあり、今回は沖側を見ることはできませんでしたが、海岸側に植えた苗は着実に育っています。大きいものではスタッフの背丈ほどあり、もはや手入れも必要ないほどに育っています。このまま森になっていくのが楽しみです。また機会があれば、沖側にて試行錯誤して植えた苗も見に行きたいです。



かつて来ていたスタッフにとっては感慨深い



まるで小さな森ですね



種(赤丸部分)がなるまで成長しました



# レイテ島植樹の歩み

2011年



当初、海岸には何もありません



2011年暮れに苗の植樹を開始



まだまだ小さい苗です

2012年

2013年



苗が順調の育ち、  
根も出てきました

2014年

2015年

2017年



彼の身長が約180cmです。  
同じくらいの高さの樹木もいくつかありました



彼女の身長が約160cmです。  
同じくらいの高さがあります



大人の腰を  
越えるくらいに成長

■12:08 ホテル着

滞在したホテルをチェックアウトし、  
タクロバン空港に向かいます。

■16:30 ジャリビーにて遅い昼食です。

■17:15 タクロバン空港

時間ぎりぎりですが到着。レイテ島の  
スタッフとはここでお別れです。

■18:00 セブパシフィック 5J654にて

およそ10分程の遅れで出発です。

■19:25 マニラ到着

市内は今日も大渋滞です。

■21:05 ホテル到着

チェックインします。スタッフにもやや移動  
疲れの表情がでてきました。

■21:45 夕食

■23:00 就寝

■平成29年8月5日 マニラ

■9:00 ホテルフロントにて集合。

今日は不名誉ながらマニラでは有名に

なってしまったスモーキーマウンテンを見学に行きます。

### スモーキーマウンテン

マニラ首都圏マニラ市トンド地区にあるアジア最大のスラム街であり、  
自然発火したごみの山から燻る煙が昇るさまから名付けられた。1995年に  
政府の政策で閉鎖、強制退去され、一部の住民たちがケソン市の郊外、  
パヤタス地区にも移り住んだ。約50,000㎡、1500世帯以上が住むといわれ  
ているが数ははっきりしない。住民たちはゴミの中から有用物を拾って生活の  
糧にしていることからスカベンジャーと言われる

昨年はパヤタス市のスモーキーマウンテンとゴミ集積場を見学

しましたが、今回はかつてのスモーキーマウンテンがあったトンド地区の

となり、「ナボタス市」に訪問します。



ホテルをチェックアウト



ジャリビーにて遅めの昼食



タクロバン空港にて



マニラへ向け出発！



ホテル到着。チェックイン



ようやく落ち着いて夕食



朝、フロントにて集合



いつもお世話になっているタクシードライバー。今回もお世話になります



マニラ北西にある港町「ナボタス市」トンドと同じく  
ゴミ処分場があり、ゴミの収集を生業としている  
人たちが多い地区です。今回はこちらからかつての  
スモーキーマウンテンを視察します。



スモーキーマウンテン自体は1994年にゴミ捨ての利用が停止し、1995年には住民たちの強制撤去がされています。  
が、現在でも跡地や周辺に住み、ゴミの収集を生活の糧としている。隣接して政府が用意した団地があり、  
かつて強制退去させられた住民たちが住んでいる。周辺がスラム街となっており治安も悪い。  
町全体にゴミが溢れ不衛生に感じるが、多くの子どもを含め、多くの人々が住み、ゴミを売って生計を立てている。



■12:10 Mall of Asiaにて昼食

Mall of Asiaはマニラにあるフィリピン最大級のショッピングモールです。

■13:35 パラニャーケ市

ナボタス市の次はパラニャーケ市へ。

こちらでもゴミの収集をする人々が多いエリアです。

実際、視察している間もゴミを積んだ自転車を引く若者が通りました。ゴミの集積場があり、そこを中心にゴミを収集する人が集まり、スラム街化するのはトンドやナボタス、パヤタスなどと同じ構図です。



■17:00 ホテル到着

■19:00 夕食

■21:00 就寝

■平成29年8月6日 マニラ

いよいよ日本へ出発です！

■ 12:30 ホテル出発

■ 13:30 マニラ空港着 チェックイン

■ 15:20マニラ発(5J5038)

■ 20:30 セントレア着

みなさん大変お疲れ様でした！

セントレアにて解散。



ホテルチェックアウト。お世話になりました



空港着。荷物を降ろします



空港にて



帰りはいつも混雑しています



名古屋着



お疲れ様でした！